

真鍋 一史教授略歴・主要業績

— 略 歴 —

学 歴

- 1963年4月 慶應義塾大学法学部政治学科 入学
1967年3月 慶應義塾大学法学部政治学科 卒業（法学士）
1967年4月 慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻修士課程 入学
1969年3月 慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻修士課程 修了（法学修士）
1969年4月 慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻博士課程 入学
1971年3月 慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻博士課程 単位取得後退学
1984年10月 慶應義塾大学法学博士

職 歴

- 1971年4月 関西学院大学社会学部助手
1972年4月 関西学院大学社会学部専任講師
1975年4月 関西学院大学社会学部助教授
1981年4月 関西学院大学社会学部教授
1983年4月 関西学院大学大学院社会学研究科博士課程前期課程指導教授
1987年4月 関西学院大学大学院社会学研究科博士課程後期課程指導教授

— 学会および社会における活動 —

- 日本社会学会
日本社会心理学会
日本比較政治学会
日本行動計量学会
日本分類学会
日本世論調査協会
日本マス・コミュニケーション学会
日本広告学会

- World Association for Public Opinion Research
Facet Theory Association
European Survey Research Association
Asian Consortium for Political Research
International Social Survey Programme

- 日本学術会議連携会員
国際交流基金客員研究員
日経広告研究所客員
日本私立大学連盟「人文・社会科学分野の研究促進に関する協議会」幹事会委員
大学基準協会専門評価委員

統計数理研究所評価委員

文化庁「海外の宗教事情に関する調査」委員会委員

— 学 会 賞 —

1981年10月 日本広告学会賞（学術論文部門「広告をめぐる世論」）授賞

1990年10月 日本広告学会賞（学術著作部門『広告の社会学』）授賞

1998年10月 日本広告学会賞（学術著作部門『国際イメージと広告』）授賞

— 著 書 —

- | | | |
|---|----------|---|
| 世論とマス・コミュニケーション
—その理論と調査—（単著） | 1983年4月 | 慶應義塾大学出版会 |
| 世論の研究
—内容分析と質問紙調査による接近—（単著） | 1985年10月 | 慶應義塾大学出版会 |
| 広告の社会学 [初版]（単著） | 1990年8月 | 日経広告研究所 |
| 社会・世論調査のデータ解析（単著） | 1993年1月 | 慶應義塾大学出版会 |
| 広告の社会学 [増補版]（単著） | 1994年11月 | 日経広告研究所 |
| 国際イメージと広告
—国際広告・国際イメージ・文化的ナショナリズム—
（単著） | 1998年3月 | 日経広告研究所 |
| <i>Facet Theory and Studies of Japanese Society : From a
Comparative Perspective</i> （単著） | 2001年9月 | Biersche Verlagsanstalt,
Bonn, Germany |
| 国際比較調査の方法と解析（単著） | 2003年5月 | 慶應義塾大学出版会 |
| 広告社会学（単著）（中国語への翻訳） | 1996年9月 | 中国建材工業出版社 |
| 広告社会学（単著）（中国語への翻訳） | 1998年4月 | 中国建材工業出版社 |
| 広告の文化論（編著） | 2006年12月 | 日経広告研究所 |

— 論 文 —

書籍所収論文

- 政治意識とコミュニケーション（単著），慶應義塾大学新聞研究所編，コミュニケーション行動の理論—インターディシiplinary・アプローチ—，1972年4月，慶應通信
- 新聞記者の職業意識（単著），萬成博編，新しい労働者の研究—産業構造の変革と労働問題—，1973年5月，白桃社
- マス・コミュニケーションと世論（単著），大橋正夫，佐々木薫編，社会心理学を学ぶ，1979年11月，有斐閣
- 世論（単著），堀江湛，上條末夫編，政治心理学，1980年4月，北樹出版
- イスラエル（単著），飯坂良明ほか編，ハンドブック世界政治，1982年4月，有斐閣
- アメリカの政治文化（単著），関西学院大学アメリカ研究会編，アメリカ—その夢と現実—，1987年3月，啓文社
- マス・コミュニケーションと世論（単著），大橋正夫，佐々木薫，社会心理学を学ぶ [新版]，1988年7月，有斐閣
- アメリカの政治文化（単著），関西学院大学アメリカ研究会，アメリカの現状と課題，1990年9月，啓文社
- Empirical Status of *Nihonjinron*: How Real is the Myth?（共著），Adrina Boscaro, Franco Gatti and Massimo Raveri (eds.), *Rethinking JAPAN* (Vol. 2), 1990年12月, Sandgate: Japan Library Limited (Great Britain)

- The Structure of Political Involvement: Use of Facet Design for a Cross-National Comparison (単著), 1992年3月, *Social Educational and Clinical Psychology*, Laurence Erlbaum Associates Publishers (The United Kingdom)
- 最大の課題は本気でのコミュニケーション (単著), 日経広告研究所編, 広告新時代への提言, 1992年6月, 日経広告研究所
- A Comparative Analysis of Japanese Advertisements in the U.S. and Germany (共著), 1992年7月, *Marketing and Research Under a New World Order*, European Society for Opinion and Marketing Research (The Netherlands)
- 国際化を日本の視座から考える (単著), 渡辺文夫, 高橋順一編, 地球社会をどう捉えるか—人間科学の課題と可能性—, 1992年9月, ナカニシヤ出版
- Japanese Cultural Identity : An Empirical Investigation of *Nihonjinron* (共著), 1993年3月, *JAPANSTUDIEN*, Band 4, Deutschen Instituts für Japan studienien (Germany)
- 広告メディア (単著), 香内三郎ほか共著, メディアの現在形, 1993年5月, 新曜社
- 日中相互イメージの諸相とその変化の方向—サーベイ・データの通時的分析— (単著), 山田辰雄編, 日中関係の150年—相互依存・競存・敵対—, 1994年8月, 東方出版
- Japanese Cultural Identity (単著), Sakio Takayanagi and Katsuya Kodama (eds.), *Japan and Peace*, 1994年12月, Mie: Mie Academic Press (Japan)
- 日中関係と世論 (単著), 増田弘ほか編, アジアのなかの日本と中国, 1995年10月, 山川出版社
- 価値観の研究の視座—その測定の方法とリアリティをめぐって— (単著), 田中宏ほか編, 政治・社会理論のフロンティア, 1998年10月, 慶應義塾大学出版会
- グローバル・コミュニケーションとしての広告 (単著), 津田幸男ほか編, グローバル・コミュニケーション論, 2002年7月, ナカニシヤ出版
- ファセット: ファセット・デザイン、ファセット・アナリシス、ファセット・セオリー (単著), 木村通治ほか共著, ファセット理論と解析事例, 2002年10月, ナカニシヤ出版
- Japanese Value Orientation from a Comparative Perspective (単著), Axel Klein, Ralph Lützel and Hans Dieter Öischleger (eds.), *Modernization in progress*, 2002年10月, Bonn: Bier'sche Verlagsanstalt (Germany)
- ファセット (単著), 林知己夫編, 社会調査ハンドブック, 2002年11月, 朝倉書店
- Applyin Facet Theory to Studies of Japanese Society: Verification of Laws of Human Behavior (単著), Shlomit Levy and Dov Elizur (eds.), *Facet Theory: Towards Cumulative Social Science*, 2003年7月, Ljubljana: University of Ljubljana (Slovenia)
- Cultural Nationalism in Japan: A Starting Point for Comparing Cultures (共著), Henk Vinken, Joseph Soeters and Peter Ester (eds.), *Comparing Cultures: Dimensions of Culture in a Comparative Perspective*, 2004年4月, Leiden: Brill (The Netherlands)
- Questionnaire Design and Data Analysis using the Facet Approach: Examples from the International Census on Attitudes towards Languages (単著), Wolfgang Bilsky and Dov Elizur (eds.), *Facet Theory: Design, Analysis and Applications*, 2005年7月, Praha: Agentura Action M (The Czech Republic)
- The Culture and Happiness and Satisfaction in Asia (単著), Takashi Inoguchi, Akio Tanaka, Shigeto Sonoda and Timur Dadabaev (eds.), *Human Beliefs and Values in Striding Asia*, 2006年3月, Tokyo: Akashi Shoten (Japan)
- 東アジアの幸福と満足の文化 (単著), 猪口孝ほか編, アジア・バロメーター: 躍動するアジアの価値観, 2007年8月, 明石書店
- Cross-National Comparison of the Structure of Well-being: Data of the World Values Survey Examined (単著), Joop Stam and Rut Veenhoven (eds.), *Quality of Life and Happiness of People*, 2007年9月, Amsterdam: KIP Publisher (The Netherlands)
- Data Analysis of the AsiaBarometer Survey: Methodological Discussions and Exploratory Data Analysis (単著), Takashi Inoguchi (ed.), *Human Beliefs and Values in Incredible Asia*, 2008年3月, Tokyo: Akashi Shoten (Japan)
- The Structure of Japanese Religiosity: Data Analysis of a National Survey on Values and Religiosity (単著), 慶應義塾大学法学部編, 慶應の政治学—政治・社会—, 2008年12月, 慶應義塾大学出版会

学術雑誌論文

政治意識とコミュニケーション (単著)	1971年11月	社会学部紀要第23号
日本人の世論観の研究 (単著)	1972年3月	社会学部紀要第24号
政治的社会化の調査と理論の発展 —K.P.ラントンの研究をめぐって— (単著)	1973年10月	慶應義塾大学新聞研究所年報 第1号
政治的社会化の研究課題 (単著)	1973年12月	社会学部紀要第27号
広告の文化的機能 (単著)	1974年3月	慶應義塾大学新聞研究所年報 第2号
マス・コミュニケーションの調査 —新聞記事の内容分析— (単著)	1974年3月	社会学部紀要第28号
政党支持態度の構造 —神戸市における政治意識調査の報告— (単著)	1974年9月	慶應義塾大学新聞研究所年報 第3号
現代における広告の機能—文化的機能を中心に— (単著)	1974年12月	日経広告研究所報第40号
政党支持態度と政治的諸態度 —神戸市における政治意識調査から— (単著)	1974年12月	社会学部紀要第29号
政党支持態度と社会・政治的諸態度 —神戸市における政治意識調査から— (単著)	1975年3月	慶應義塾大学新聞研究所年報 第4号
広告をめぐる世論—人びとの広告観をさぐる— (単著)	1975年4月	月報民放 Vol.5-4 日本民間放送連盟
新聞社説の内容分析 —石油危機・物不足事件を手がかりとして— (単著)	1975年6月	新聞研究第287号 日本新聞協会
政治意識と政治情報 —神戸市における政治意識調査から— (単著)	1975年6月	マスコミ文化第42号 国民出版協会
現代政治過程における新聞の位置と性格 (I) —石油危機・物不足事件に関する新聞社説の分析— (単著)	1975年10月	慶應義塾大学新聞研究所年報 第5号
現代の生活意識と生活行動 (上) —石油危機・物不足事件における事例研究— (単著)	1975年11月	日経広告研究所報第46号
現代の生活意識と生活行動 (中) —石油危機・物不足事件における事例研究— (単著)	1976年1月	日経広告研究所報第47号
現代の生活意識と生活行動 (下) —石油危機・物不足事件における事例研究— (単著)	1976年3月	日経広告研究所報第48号
現代政治過程における新聞の位置と性格 (II) —石油危機・物不足事件に関する新聞社説の分析— (単著)	1976年3月	慶應義塾大学新聞研究所年報 第6号
広告をめぐる世論 (I) その(1) —広告に関する新聞投書の量的分析— (単著)	1976年12月	社会学部紀要第33号
広告をめぐる世論 (I) その(2) —広告に関する新聞投書の量的分析— (単著)	1977年1月	社会学部紀要第34号
イスラエルにおける伝統的価値の変容 (単著)	1977年5月	マスコミ文化第65号 国民出版協会
現代における政治文化の交差国家研究 (I) —日本・イスラエル・アメリカ— (単著)	1978年3月	社会学部紀要第36号
現代における政治文化の交差国家研究 (II) —日本・イスラエル・アメリカ— (単著)	1978年12月	社会学部紀要第37号
日本人のイメージ —イスラエルにおける「対日態度」調査から— (単著)	1979年1月	新聞研究第330号 日本新聞協会
日本人の対外イメージ (単著)	1979年12月	社会学部紀要第39号
事件と世論 (単著)	1980年3月	社会学部紀要第40号

広告をめぐる世論—外国人タレントのテレビ広告に対する人びとの態度を中心として— (単著)	1980年12月	社会学部紀要第41号
保守的態度の構造 (単著)	1981年2月	社会学部紀要第42号
広告をめぐる世論 —広告に対する人びとの態度・意見・行動— (単著)	1981年9月	慶應義塾大学新聞研究所年報 第17号
政治関与の構造 —国際比較の方法との関連において— (単著)	1981年12月	社会学部紀要第43号
SRC 全米選挙調査の磁気テープデータ利用のパッケージ (共著)	1982年3月	社会学部紀要第44号
雑誌広告のイメージ —内容分析と意識調査の統合の試み— (単著)	1982年12月	社会学部紀要第45号
政治関与と情報行動—SRC—CPS 全米選挙調査データの 2次の分析— (共著)	1983年3月	慶應義塾大学新聞研究所年報 第20号
政治関与と政治情報 —昭和55年6月の衆参同時選挙調査の分析— (単著)	1983年3月	社会学部紀要第46号
産業用ロボットの導入をめぐる評価の分析 (単著)	1983年5月	労働経営アナウンスメント 兵庫県労働経済研究所
政治意識の研究 —現代政治学の成立との関連において— (単著)	1984年3月	社会学部紀要第48号
生活者たちの「社会」観 —5人の人びとからの「聞き書き」の再構成— (共著)	1984年12月	社会学部紀要第49号
広告をめぐる世論 —内容分析と意識調査の統合の試み (I)— (単著)	1985年3月	社会学部紀要第50号
広告に見る人間関係 —テレビ・コマーシャルの内容分析 (I)— (単著)	1985年12月	社会学部紀要第51号
アメリカの政治文化 —政治的寛容を中心として— (単著)	1986年3月	慶應義塾大学新聞研究所年報 第26号
アメリカの政治文化—政治的不信を中心として— (単著)	1986年3月	アメリカ研究別冊10 同志社大学アメリカ研究所
広告に見る人間関係 —テレビ・コマーシャルの内容分析 (II)— (単著)	1986年3月	社会学部紀要第52号
世論調査における質問紙作成のシステムティックな方法 —Facet Design の理論と応用— (単著)	1986年6月	『よろん』日本世論調査協会 報 No. 57
消費者行動調査における質問紙作成のシステムティック な方法—米国のスーパーマーケットをめぐる調査事例— (単著)	1986年8月	広告科学 No. 13 日本広告学会
広告をめぐる世論 —内容分析と意識調査の統合の試み (II)— (単著)	1986年11月	社会学部紀要第53号
スーパーマーケットにおける消費者行動と広告の機能 —日米の国際比較研究—第1部 方法論的考察 (単著)	1987年7月	社会学部紀要第55号
スーパーマーケットにおける消費者行動と広告の機能 —日米の国際比較研究—第2部 調査結果 —記述編— (単著)	1988年3月	社会学部紀要第56号
スーパーマーケットにおける消費者行動と広告の機能 (単著)	1988年6月	日経広告研究所報第119号
スーパーマーケットにおける消費者行動と広告の機能 —日米の国際比較研究—第3部 調査結果 —分析編— (単著)	1988年10月	社会学部紀要第57号
地方イベントと広告—北摂・丹波の祭典「ホロンピア '88」に関する事例研究— (単著)	1989年3月	社会学部紀要第59号

中国のイメージと日本のイメージ [1] (単著)	1989年 5月	アジア時報第228号 毎日新聞社・アジア調査会
中国のイメージと日本のイメージ [2] (単著)	1989年 6月	アジア時報第229号 毎日新聞社・アジア調査会
中国のイメージと日本のイメージ [3] (単著)	1989年 7月	アジア時報第230号 毎日新聞社・アジア調査会
国際イメージと国際情報 —「日中イメージ調査」のデータ解析— (単著)	1989年 8月	情報通信学会誌第24号
地方イベントと広告—「ひょうご・北摂・丹波の祭典ホ ロンビア'88」「瀬戸大橋博'88/岡山」「瀬戸大橋博'88 /四国」「青函博—青森 EXPO'88」「青函博—函館 EXPO '88」に関する事例研究— (共著)	1989年 9月	広告科学 No. 19 日本広告学会
スーパーマーケットの新規出店に関する考察 (単著)	1989年10月	季刊イズミヤ総研創刊号
日本人の中国イメージ —“天安門事件”後の変化の軌跡— (単著)	1989年10月	アジア時報第233号 毎日新聞社・アジア調査会
日本人論の検証 —日本人論の諸命題の浸透度とその機能— (単著)	1989年10月	社会学部紀要第60号
日本人の中国イメージ —“天安門事件”後の変化の軌跡— (単著)	1990年 3月	慶應義塾大学新聞研究所年報 第34号
日本人論の検証—日本人論の諸命題の浸透度とその機能 —(その2) (単著)	1990年 3月	社会学部紀要第61号
スーパーマーケットをめぐる消費者行動 —米国における調査事例— (単著)	1990年 4月	季刊イズミヤ総研第3号
地方イベントと広告 —「ダッハらんど」を中心として— (共著)	1990年 7月	広告科学 No. 21 日本広告学会
広告の国際イメージ形成の機能 —アメリカ・中国・日本— (単著)	1990年 8月	日経広告研究所報第132号
国際情報としての広告の役割 —米国・中国・日本— (単著)	1990年11月	情報通信学会誌第28号
質問紙調査のデータ解析にもとづく人間行動の諸法則の 定式化 (単著)	1991年 3月	社会学部紀要第63号
広告の効果・影響・機能の分析枠組 (単著)	1991年 7月	広告科学 No. 22 日本広告学会
広告コミュニケーション (単著)	1991年11月	三色旗 慶應義塾大学
広告による国際イメージの形成 —内容分析と質問紙調査による接近— (共著)	1991年11月	社会学部紀要第64号
国際広告にみる日本からの情報発信 (単著)	1991年12月	新聞経営第117号 日本新聞協会
国際広告および外国関連広告の表現分析 —広告の文化論的研究のための準備作業— (単著)	1992年 3月	社会学部紀要第65号
国際広告の研究 —国際マーケティング戦略との関連において— (共著)	1992年 7月	広告科学 No. 24 日本広告学会
現代日本における価値の変容 —パイロット・サーベイによる定点観測— (単著)	1992年10月	『よろん』日本世論調査協会 報第70号
「成熟消費」時代のマーケティングの課題 —「消費者関与」の概念を手がかりとして— (単著)	1992年10月	季刊イズミヤ第13号
日中相互イメージの構造(1)(単著)	1993年 4月	アジア時報第275号 毎日新聞社・アジア調査会

L. Guttman のメディア・リクレーション・アナリシス ・コンピュータ・プログラム操作の手順 (共著)	1993年 5月	社会学部紀要第67号
日中相互イメージの構造(2) (単著)	1993年 5月	アジア時報第276号 毎日新聞社・アジア調査会
日中相互イメージの構造(3) (単著)	1993年 6月	アジア時報第277号 毎日新聞社・アジア調査会
日中相互イメージの構造(4) (単著)	1993年 8月	アジア時報第279号 毎日新聞社・アジア調査会
国際イメージと国際情報 —日本と中国に関する事例研究— (共著)	1993年10月	社会学部紀要第68号
中国における階層帰属意識と職業移動 (単著)	1993年10月	アジア時報第281号 毎日新聞社・アジア調査会
国際広告に関する実証的研究 —外国的要素を取り入れた広告をも含む多角的研究— (単著)	1994年 3月	社会学部紀要第69号
広告の国際化と文化的アイデンティティ (単著)	1994年 7月	広告科学 No. 29 日本広告学会
消費者関与の構造(1) —「買い物行動についての調査」のデータ解析— (共著)	1994年10月	社会学部紀要第71号
外国における日本語 —日本語の国際化を考える指標— (単著)	1994年12月	日本語学, 明治書院
日本・米国・中国における世論とマス・メディア調査 —緊張関係と相互依存— (単著)	1994年12月	アジア時報第295号 毎日新聞社・アジア調査会
韓国における広告市場の開放と日本広告の進出 —韓国広告人の声を探る— (共著)	1995年 3月	社会学部紀要第72号
中国における科学技術観と環境意識 (単著)	1995年10月	社会学部紀要第73号
国際広告に関する理論的・実証的研究 (共著)	1995年11月	広告科学 No. 31 日本広告学会
近代化とポスト近代化 —R. Inglehart 「世界価値観調査データ」による検証— (単著)	1996年 3月	『よろん』日本世論調査協会 報 No. 77
国際関係と世論 (単著)	1996年 3月	社会学部紀要第74号
海外マスメディア広告における日本語研究の展望 (単著)	1996年 8月	日経広告研究所報第168号
広告における「他者性 (Otherness)」の探究 (単著)	1996年10月	日経広告研究所報第169号
R. Inglehart の「世界価値観調査データ」の2次的分析 のための準備作業 (共著)	1996年10月	社会学部紀要第75号
日米中間関係をめぐる世論とマス・メディア (共著)	1997年 3月	慶應義塾大学新聞研究所年報 第47号
R. Inglehart の「世界価値観調査データ」の2次的分析 のための準備作業(2) (共著)	1997年 3月	社会学部紀要第76号
家庭・仕事・結婚についての意識と行動の国際比較 (I) —ISSP 国際比較調査から— (共著)	1997年10月	放送研究と調査557号 NHK 放送文化研究所
Well-being の構造の国際比較 —「世界価値観調査データ」による検証— (共著)	1997年10月	社会学部紀要第78号
家庭・仕事・結婚についての意識と行動の国際比較 (II) —ISSP 国際比較調査から— (共著)	1997年11月	放送研究と調査558号 NHK 放送文化研究所
米国における日本広告に対する態度・意見・行動 —ミシガン大学におけるパイロット・サーベイの 結果から— (単著)	1998年10月	社会学部紀要第81号

中国における不安感・科学観・環境意識の諸相とその変化の方向 —サーベイ・データの通時的分析— (単著)	1998年12月	神戸大学国際協力論集第6巻2号
ナショナル・アイデンティティの構造 —ISSP 国際比較調査のデータ解析— (単著)	1999年3月	社会学部紀要第82号
ポスト・モダンの価値観と言語意識 —母語・英語・日本語をめぐる— (単著)	1999年4月	日本語学 Vol. 18 明治書院
国際比較調査：国への帰属意識 —探索的データ解析の試み— (共著)	1999年6月	放送研究と調査577号 NHK 放送文化研究所
世論研究の系譜・現状・課題 —政治・社会理論のフロンティア— (単著)	1999年7月	三田社会学第4号 慶應義塾大学
メディアと広告の記号論 (単著)	1999年11月	社会学部紀要第83号
質問紙法にもとづく国際比較調査の現状と課題 (単著)	1999年12月	神戸大学国際協力論集第7巻第2号
海外マス・メディア広告における日本語使用の実態と人々の日本広告をめぐる意識 (上) (単著)	1999年12月	日経広告研究所報第188号
R. Inglehart の「世界価値観調査データ」の2次的分析のための準備作業(3) (共著)	2000年2月	社会学部紀要第84号
海外マス・メディア広告における日本語使用の実態と人々の日本広告をめぐる意識 (下) (単著)	2000年2月	日経広告研究所報第189号
世論研究の系譜・現状・課題 (単著)	2000年3月	『よろん』日本世論調査協会報第85号
国際比較調査におけるレスポンス・スケールの等価性に関する研究(1) (単著)	2000年3月	社会学部紀要第86号
ドイツの雑誌広告のなかの日本 (共著)	2000年3月	社会学部紀要第87号
R. Inglehart の「世界価値観調査データ」の2次的分析のための準備作業(4) (共著)	2000年3月	社会学部紀要第85号
家族と宗教—価値志向の視座から— (共著)	2000年10月	社会学部紀要第88号
ドイツと日本における家族志向と宗教 —ISSP 宗教調査データの分析— (共著)	2000年12月	NHK 放送文化調査研究年報第45集
国際比較調査におけるレスポンス・スケールの等価性に関する研究(2) (単著)	2001年3月	社会学部紀要第89号
ドイツの外国紹介雑誌に描かれた日本 (共著)	2001年4月	日経広告研究所報第196号
ドイツ・ケルン大学セントラル・アーカイヴの歴史と発展 (単著)	2002年3月	『よろん』日本世論調査協会報第89号
家族と宗教 —「世界価値観調査 (World Values Survey)」データの分析— (共著)	2002年3月	社会学部紀要第91号
ドイツと日本における「家族にかかわる価値観」と「宗教」との関係—探索的データ解析— (単著)	2003年3月	『よろん』日本世論調査協会報第91号
ファセット・アプローチにもとづく調査票設計とデータ解析の試み —「日本語観国際センサス調査」の事例— (単著)	2003年3月	行動計量学第30巻1号
ファセット・セオリーの可能性の探究 —日本のリアリティの中で考える— (単著)	2003年3月	社会学部紀要第93号
通文化比較調査および国際比較調査の方法論的課題 —調査の等価性の問題を中心に— (単著)	2004年1月	慶應義塾大学法学研究第77巻1号
通文化比較調査および国際比較調査の方法論的課題 —等価性確立のための方法の開発— (単著)	2004年3月	社会学部紀要第96号

- アジア・バロメーター調査のデータ解析
—方法論的検討と探索的データ解析— (単著) 2004年10月 社会学部紀要第97号
- 環太平洋地域における日本語の地位 (単著) 2004年10月 社会学部紀要第97号
- 広告における IT 用語の表現形態とその受容様式
—日本・中国・台湾における国際比較— (単著) 2004年10月 日経広告研究所報217号
- 経営者の価値観調査データの分析
—ドイツ・アメリカ合衆国・日本の国際比較— (単著) 2005年 3月 『よろん』日本世論調査協会
報第95号
- 経営者の価値観と経営組織の研究
—国際比較の視点から— (共著) 2005年10月 社会学部紀要第99号
- 社会調査と社会学理論
—質問紙法による社会分析の革新をめざして— (単著) 2005年12月 先端社会研究第3号
関西学院大学
- アジアにおける幸福と満足の文化
—アジア・バロメーター調査のデータ解析— (単著) 2006年 3月 社会学部紀要第100号
- アジア・バロメーター調査のデータ解析の試み
—ファセット・アプローチにもとづく探索的データ解
析の試み— (単著) 2006年 5月 AsiaBarometer Project Series 4
- 社会学と日本語教育学 (単著) 2007年 1月 日本語教育132号
日本語教育学会
- 外国における日本イメージの探究
—ドイツの外国・地域・都市紹介雑誌に描かれた
日本— (共著) 2007年 3月 社会学部紀要第102号
- 国際文化交流機関の評価に関する研究
—韓国における国際交流基金 (Japan Foundation) の
事業評価調査 (I)— (共著) 2007年 3月 社会学部紀要第102号
- 社会分析の方法としての世論調査・質問紙調査
—その問題点とさらなる可能性— (単著) 2007年 3月 『よろん』日本世論調査協会
報第99号
- 東アジアにおける価値観・政治志向・民主主義
—アジア・バロメーター調査のファセット・アナリシ
ス— (単著) 2007年 5月 Asia Barometer Project Series 6
- 国際文化交流機関の評価に関する研究
—韓国における国際交流基金 (Japan Foundation) の
事業評価調査 (II)— (共著) 2007年10月 社会学部紀要第103号
- 日本的な「宗教意識」の構造
—「価値観と宗教意識」に関する全国調査の結果の分
析— (単著) 2008年 3月 社会学部紀要第104号
- 国際文化交流機関の評価に関する研究
—韓国における国際交流基金 (Japan Foundation) の
事業評価調査 (III)— (共著) 2008年 3月 社会学部紀要第105号
- ドイツにおける国際交流基金 (Japan Foundation) の事
業評価調査の分析—「一般市民」と「ケルン日本文化会
館日本語講座受講者」の比較にもとづく諸知見— (共著) 2008年10月 社会学部紀要第106号

英文雑誌論文

- On the Structure of Political Involvement (I) (単著) 1978年 2月 *The Bulletin of the Institute for
Communication Research,*
No. 10, Keio University
- On the Structure of Political Involvement (II) (単著) 1978年10月 *The Bulletin of the Institute for
Communication Research,*
No. 11, Keio University
- On the Utility for Micro and Macro Analysis of Social and
Political Attitude (単著) 1978年12月 *Kwansei Gakuin University
Annual Studies., Vol. 27*

- | | | |
|--|----------|--|
| The Macro-Analysis of Social and Political Attitude (单著) | 1979年12月 | <i>Kwansei Gakuin University Annual Studies.</i> , Vol. 28 |
| Patterns of Political and Social Attitude. : A Cross-National Comparison (单著) | 1980年4月 | <i>Kwansei Gakuin University Annual Studies.</i> , Vol. 29 |
| The Structure of Political Involvement: Use of the Facet Design for Cross-National Comparison (单著) | 1981年3月 | <i>Keio Communication Review.</i> , No. 2, Keio University |
| A Study of Japanese Social Attitude (单著) | 1981年12月 | <i>Kwansei Gakuin University Annual Studies.</i> , Vol. 30 |
| Political Involvement and Political Information: Survey Analysis of the June, 1980 Joint Election of the Upper and Lower Houses of the Japanese Diet (I) (单著) | 1983年12月 | <i>Kwansei Gakuin University Annual Studies.</i> , Vol. 32 |
| Political Involvement and Political Information: Survey Analysis of the June, 1980 Joint Election of the Upper and Lower Houses of the Japanese Diet (II) (单著) | 1984年12月 | <i>Kwansei Gakuin University Annual Studies.</i> , Vol. 33 |
| Techniques for Classification of Questionnaire Items in Cross-National Comparisons (单著) | 1985年12月 | <i>Kwansei Gakuin University Annual Studies.</i> , Vol. 34 |
| A Systematic Approach to Questionnaire Design for Market Research (共著) | 1986年12月 | <i>Kwansei Gakuin University Annual Studies.</i> , Vol. 35 |
| New Variables for the Study of Public Opinion and Communication about Social Problems: Testing the Reliability of Variables (共著) | 1987年3月 | <i>Kwansei Gakuin University School of Sociology Journal.</i> , No. 54 |
| An Empirical Study of <i>Nihonjinron</i> : How Real is the Myth? (共著) | 1987年12月 | <i>Kwansei Gakuin University Annual Studies.</i> , Vol. 36 |
| <i>Nihonjinron</i> : Whose Cup of Tea? (共著) | 1988年12月 | <i>Kwansei Gakuin University Annual Studies.</i> , Vol. 37 |
| An Empirical Investigation of <i>Nihonjinron</i> : The Degree of Exposure of the Japanese to <i>Nihonjinron</i> Propositions and the Function These Propositions Serve (I) (共著) | 1989年12月 | <i>Kwansei Gakuin University Annual Studies.</i> , Vol. 38 |
| An Empirical Investigation of <i>Nihonjinron</i> : The Degree of Exposure of the Japanese to <i>Nihonjinron</i> Propositions and the Function These Propositions Serve (II) (共著) | 1990年12月 | <i>Kwansei Gakuin University Annual Studies.</i> , Vol. 39 |
| <i>Nihonjinron</i> : The Discursive Manifestation of Cultural Nationalism (共著) | 1991年12月 | <i>Kwansei Gakuin University Annual Studies.</i> , Vol. 40 |
| Japanese Cultural Identity : Old Tradition, New Technology (单著) | 1992年10月 | <i>Kwansei Gakuin University School of Sociology Journal.</i> , No. 66 |
| An Analysis of Japanese Advertisements in the U. S. and Germany: From a Comparative Perspective on Global Marketing (共著) | 1992年12月 | <i>Kwansei Gakuin University Annual Studies.</i> , Vol. 41 |
| Japanese Cultural Nationalism : An Empirical Investigation of <i>Nihonjinron</i> (共著) | 1994年3月 | <i>Kwansei Gakuin University School of Sociology Journal.</i> , No. 70 |
| Better Communication Between Japan and the United States (共著) | 1994年12月 | <i>Kwansei Gakuin University Annual Studies.</i> , Vol. 43 |
| Initial Analyses and Conclusions of the Food Market Research Project (共著) | 1995年12月 | <i>Kwansei Gakuin University Annual Studies.</i> , Vol. 44 |
| Strained Friendship: Public opinion and Media in the United States, Japan and China (共著) | 1996年3月 | <i>Keio Communication Review.</i> , No. 18, Keio University |
| Japanese Identity Statistically Profiled (共著) | 1998年3月 | <i>Kwansei Gakuin University School of Sociology Journal.</i> , No. 79 |

- | | | |
|--|----------|---|
| The Various Aspects of Contemporary Japanese Society (单著) | 1998年3月 | <i>Kwansei Gakuin University Social Sciences Review</i> , Vol. 2 |
| A Cross-National Comparison of Attitudes toward Family Work, Marriage and Related Behavior: From an ISSP Survey (共著) | 1999年1月 | <i>Kwansei Gakuin University Social Sciences Review</i> , Vol. 3 |
| The Human Profile of Japanese Nationalism: A Study of <i>Nihonjinron</i> Followers (共著) | 1999年6月 | <i>Jurnal Komunikasi</i> , Vol. 15, University Kebangsaan (Malaysia) |
| A Cross-National Comparison of National Identity: From an ISSP Survey (共著) | 2000年3月 | <i>Kwansei Gakuin University Social Sciences Review</i> , Vol. 4 |
| Objective and Subjective Indicators on Alcoholic Drinks in Japan (单著) | 2001年3月 | <i>Kwansei Gakuin University Social Sciences Review</i> , Vol. 5 |
| Family Values and Religion in Germany and Japan: An Analysis of ISSP Data (共著) | 2002年3月 | <i>Kwansei Gakuin University Social Sciences Review</i> , Vol. 6 |
| Japanese Value Orientation from a Comparative Perspective: Inconsistent, Discrepant and Pluralistic Patterns (单著) | 2001年10月 | <i>Kwansei Gakuin University School of Sociology Journal</i> , No. 90 |
| Family and Religion in Germany and Japan: Theoretical Discussions and Empirical Findings (共著) | 2002年10月 | <i>Kwansei Gakuin University School of Sociology Journal</i> , No. 92 |
| In Search of Japanese Religiosity (共著) | 2003年2月 | <i>Kwansei Gakuin University Social Sciences Review</i> , Vol. 7 |
| Advertising in the Era of Culture: Direction of Divergence and Convergence (单著) | 2003年3月 | <i>Kwansei Gakuin University School of Sociology Journal</i> , No. 94 |
| Applying Facet Theory to Studies of Japanese Society: Verification of Laws of Human Behavior (单著) | 2003年10月 | <i>Kwansei Gakuin University School of Sociology Journal</i> , No. 95 |
| Advertising as Transnational Process: The Clarke Consulting Group Approach (共著) | 2004年2月 | <i>Kwansei Gakuin University Social Sciences Review</i> , Vol. 8 |
| How to Measure Interpersonal Trust? (共著) | 2004年11月 | <i>ZA-Information</i> (Germany), Vol. 55 |
| Questionnaire Design and Data Analysis Using the Facet Approach: Examples from the International Census on Attitudes toward Languages (单著) | 2005年2月 | <i>Kwansei Gakuin University Social Sciences Review</i> , Vol. 9 |
| Date Analysis of the AsiaBarometer Survey (单著) | 2005年3月 | <i>Institute of Oriental Culture, University of Tokyo, Discussion Paper</i> , Vol. 42 |
| Cross-National Comparison of the Structure of Well-Being: Examination based on Data from the World Values Survey (单著) | 2005年3月 | <i>Kwansei Gakuin University School of Sociology Journal</i> , No. 98 |
| The History, Current State and Problems of Public Opinion Research (单著) | 2005年3月 | <i>Kwansei Gakuin University School of Sociology Journal</i> , No. 98 |
| The Culture of Happiness and Satisfaction in Asia: Data Analysis of the AsiaBarometer Survey (单著) | 2006年2月 | <i>Kwansei Gakuin University Social Sciences Review</i> , Vol. 10 |
| Date Analysis of the AsiaBarometer Survey: Methodological Discussions and Exploratory Data Analysis (单著) | 2006年10月 | <i>Kwansei Gakuin University School of Sociology Journal</i> , No. 101 |
| Exploring the Possibilities of the Facet Approach in the Context of Japanese Reality (单著) | 2007年2月 | <i>Kwansei Gakuin University Social Sciences Review</i> , Vol. 11 |

Structure of National Identity: Analysis of the ISSP Data (单著)	2007年8月	<i>Political Science in Asia</i> , Vol. 2, No. 2, Asian Consortium for Political Research
The Structure of Japanese Religiosity: Toward a Re-examination of Secularization in Japan (单著)	2008年2月	<i>Kwansei Gakuin University Social Sciences Review</i> , Vol. 12
Survey Research, Polling and Infrastructure in Japan (单著)	2008年9月	<i>Political Science in Asia</i> , Vol. 3, No. 1/2, Asian Consortium for Political Research
Examining the Cross-National Equivalence of the Question Items in the AsiaBarometer Survey (单著)	2008年10月	<i>Kwansei Gakuin University School of Sociology Journal</i> , No. 106
Values, Political Orientation and Democracy in East Asia: Facet Analysis of the AsiaBarometer Survey Data (单著)	2009年2月	<i>Kwansei Gakuin University Social Sciences Review</i> , Vol. 13

—事典・辞典—

新社会学辞典	1993年2月	有斐閣
「意見調査／態度調査」		
「最小空間分析」		
「ファセット・デザイン」		
「選挙調査」		
「住民基本台帳」		
「選挙人名簿」		
記号学大事典	2002年5月	柏書房
「メディアの記号論」		
「広告の記号論」		

—翻 訳—

M. シェリフ／C.W. シェリフ編 『学際研究—社会科学のフロンティア』（共訳）	1971年10月	鹿島出版社
K.P. ラントン著『政治意識の形成過程』（共訳）	1978年10月	勁草書房
L. ガットマン著 「人間行動に関する最近の構造的諸法則」（抄訳）	1980年3月	慶應義塾大学新聞研究所年報 第14号
Ronald Inglehart 著「近代化とポスト近代化：経済発展 と文化変化と政治変動の相互の関係の変化」	1997年3月	社会学部紀要第77号
Josef Kreiner 著「ドイツと日本における価値の変容： ヨーロッパ人の日本イメージ」（共訳）	2001年10月	社会学部紀要第90号

—報告書—

広域暴力団の社会的背景—神戸市を中心として—（共著）	1972年12月	兵庫県警察本部
広告の文化的機能（单著）	1973年3月	吉田秀雄記念事業財団助成 研究報告書
新聞閲読と消費者行動に関する調査のデータ解析 (单著)	1981年6月	朝日新聞大阪本社広告局
新聞広告と消費者行動に関する調査のデータ解析 —百貨店広告と百貨店イメージを中心として—（单著）	1982年11月	朝日新聞大阪本社広告局
兵庫県民の関心領域に関する調査報告書（单著）	1982年11月	21世紀ひょうご創造協会

産業用ロボットの導入に伴う雇用への影響およびその対応策の調査研究報告書（共著）	1983年3月	兵庫県労働経済研究所
世界における日本研究 —国際交流と国際比較の視点から—（共編著）	1984年3月	関西学院大学 （大学共同研究報告書）
のりさん—日本の女の子—（アスリッド・リンティグレン著、辻田真理子訳）（共編）	1984年3月	関西学院大学 （大学共同研究報告書）
日本—その国土と国民、（シヨシャナ・ギールアド著、辻田真理子訳）（共編）	1984年3月	関西学院大学 （大学共同研究報告書）
昭和58年度兵庫県民全世帯アンケート報告書（共著）	1984年3月	兵庫県
市民意識の研究（共著）	1984年3月	21世紀ひょうご創造協会
兵庫県の青少年の意識（共著）	1984年3月	兵庫県教育委員会
宝塚市民の政治意識に関する調査報告書（単著）	1984年3月	宝塚市選挙管理委員会
市町における生涯教育状況調査（共著）	1985年3月	兵庫県教育委員会
“売る” 広告（共著）	1986年1月	日経広告研究所
世界女子学生会議会議録（英文）（日本語）（共編）	1987年3月	世界女子学生会議事務局 朝日新聞社
ひょうごっ子きょうだいづくり運動に関する調査報告書（共著）	1988年3月	兵庫県青少年本部
北摂・丹波の祭典入場者アンケート調査結果報告書(1) —分析編—（単著）	1989年1月	北摂・丹波の祭典実行委員会
北摂・丹波の祭典入場者アンケート調査結果報告書(2) —資料編—（単著）	1989年1月	北摂・丹波の祭典実行委員会
兵庫県民の水使用に関する調査（共著）	1991年3月	兵庫県企画課
若者の意識・行動と地域活性化 —なぜ「東京」に集まるのか—（共著）	1991年6月	総合研究開発機構
世論調査データ機構（仮称）設立に関する基本構想（共著）	1992年3月	日本世論調査協会
交流と共生の時代に望まれる新しい地域コミュニティの形成に関する研究（共著）	1993年3月	21世紀ひょうご創造協会
日本の社会・意識調査(1) —日本社会学会会員による1980年以降の社会・意識調査—（共編）	1994年3月	社会・意識調査データベース研究会
日本の社会・意識調査(2) —日本社会学会会員による1980年以降の社会・意識調査—（共編）	1995年3月	社会・意識調査データベース研究会
海外マスメディア広告における日本語研究会報告書・資料集（平成7年度）（共著）	1996年3月	日経広告研究所
世界の言語問題3（共著）	1997年2月	国立国語研究所
社会調査データを社会学教育に効果的に利用するためのハイパーテキストの開設（共著）	1997年3月	北海道教育大学
海外マスメディア広告における日本語研究会報告書（平成8年度）（共著）	1997年3月	日経広告研究所
海外マスメディア広告における日本語研究会報告書（平成9年度）（共著）	1998年3月	日経広告研究所
日本語観国際センサス単純集計表（暫定速報版）（共著）	1999年3月	国立国語研究所
地域国際化推進基本指針フォローアップ方策（共著）	1999年3月	兵庫県
海外マスメディア広告における日本語研究会報告書（平成10年度）（共著）	1999年3月	日経広告研究所
「人類の幸福に資する社会調査」の研究 第一回国際シンポジウム成果報告書（共著）	2003年10月	関西学院大学院社会学研究科

「人類の幸福に資する社会調査」の研究 第二回国際シンポジウム成果報告書（共著）	2003年12月	関西学院大学院社会学研究科
国際比較研究のフロンティア —文化的多様性の視座から—（共著）	2004年3月	文部科学省21世紀COEプログラム「人類の幸福に資する社会調査」の研究 指定研究「国際比較調査の方法論的研究」研究報告書 No.1
世界の価値観の諸相 —世界価値観調査マドリッド会議報告書—（共著）	2004年3月	文部科学省21世紀COEプログラム「人類の幸福に資する社会調査」の研究 指定研究「国際比較調査の方法論的研究」研究報告書 No.2
「世界価値観調査（World Values Survey）」 の方法論的研究（共著）	2004年3月	文部科学省21世紀COEプログラム「人類の幸福に資する社会調査」の研究 指定研究「国際比較調査の方法論的研究」研究報告書 No.3
環太平洋地域における日本語の地位（共著）	2006年3月	国立国語研究所
国際文化交流の評価手法開発研究中間報告書 —国際交流基金の韓国事業を対象とする第一次調査について—（共著）	2007年3月	国際交流基金

— 評論・エッセイ・対談 —

国民にほしい責任感 —軽蔑だけでよい政治望めぬ—（単著）	1974年11月	読売新聞
戦後の大学問題（単著）	1975年3月	兄弟 第222号 基督教学徒兄弟団
ヘブライ大学（イスラエル）（単著）	1977年7月	諸君 Vol.9-7, 文芸春秋社
イスラエルの政治と文化 —多様性の中の統一—（単著）	1978年6月	クレセント 第2号 関西学院
イスラエルの世論調査 —L.ガットマンの足跡—（単著）	1978年7月	読書人の雑誌『本』24, 講談社
イスラエルの近代化と伝統（Ⅰ） —国家と宗教をめぐって—（単著）	1978年11月	兄弟 第266号 基督教学徒兄弟団
イスラエルの近代化と伝統（Ⅱ） —国家と宗教をめぐって—（単著）	1978年12月	兄弟 第267号 基督教学徒兄弟団
ヘブライ大学における日本研究の実態をさぐる（単著）	1979年6月	クレセント 第4号 関西学院
世界の高等教育：アメリカ合衆国（単著）	1980年3月	クレセント 第6号 関西学院
南カリフォルニアにおける日本研究 —UCLAとUSCを中心として—（単著）	1980年7月	大学時報 第153号 日本私立大学連盟
研究余滴—世論調査の技法—（単著）	1980年11月	三田評論 慶應義塾大学
外国教科書にみる日本（単著）	1981年9月	関西学院大学ジャーナル
国際交流—経済交流から文化交流へ（単著）	1982年2月	『新しい時代への道』 21世紀ひょうご創造協会
21世紀めざす兵庫の課題（単著）	1982年3月	兵庫県
「開かれた大学」とは（単著）	1982年3月	クレセント 第11号 関西学院

現代の課題 —若干の提言— (単著)	1982年7月	兄弟 第302号 基督教学徒兄弟団
兵庫2030年われらの社会 —直流社会から交流社会へ— (共著)	1982年11月	21世紀ひょうご創造協会
現代社会と生涯教育 (単著)	1984年3月	くすのき 兵庫県社会教育委員協議会
私の研究 —人間行動の分析と広告— (単著)	1988年8月	日経広告研究所報 第120号
たしかな絆 (単著)	1990年3月	光あふれて—聖書に聴くことば— 新教出版社
現代社会の諸相 (単著)	1991年2月	JOINT ケーシーエス
国際広告の新展開—意思のあるコーポレート・コミュニケーション— (単著)	1991年2月	RIRI 流通産業研究所 196号
パネルディスカッション「戦略広告を考える」(共著)	1992年6月	日経広告研究所報
国際マーケティング戦略の今後の方向 —文化的ナショナリズムを超えて— (単著)	1992年9月	RANDOM 株式会社リサーチ・アンド・ ディベロップメント
地域社会の時代を拓く兵庫県 (単著)	1993年6月	21世紀ひょうご Vol. 60 21世紀ひょうご創造協会
広告のアイデンティティ —世界文化の方向との関連で— (単著)	1993年12月	広研レポート No. 79 日経広告研究所
「価値の多様化」への疑問 (単著)	1996年2月	『言語』Vol. 25, No. 2 大修館書店
現代社会と情報化のあるべき方向 (単著)	1997年4月	関西情報化白書 高度情報化推進協議会

— 書 評 —

片山又一郎編著『広告戦略』ビジネス社 (単著)	1974年2月	マーケティングニュース 日本マーケティング協会
-------------------------	---------	----------------------------

— 学会誌・ニューズレター —

異文化間コミュニケーションにおける促進要因と阻害要因 (単著)	1981年11月	異文化間教育学会ニューズレター 第2号 異文化間教育学会
在日外国人留学生の対日態度 (単著)	1983年11月	異文化間教育学会ニューズレター 第6号 異文化間教育学会
アメリカの大学における国際理解教育の位置と性格 —とくにワシントン大学を中心として— (単著)	1986年11月	異文化間教育学会ニューズレター 第12号 異文化間教育学会
アメリカの政治文化 —政治的寛容と政治的不信を中心として— (単著)	1988年3月	『年報政治学』 岩波書店
「DAGMAR 以降の広告の目標管理論の変遷」コメント (単著)	1990年7月	『広告科学』No.21, 日本広告学会
情報の収集・整理・加工・保存・活用 —データ・ライブラリー設立の意義— (単著)	1994年5月	情報通信学会誌 第43号 情報通信学会

—共同研究—

Alex. S. Edelstein et al. (eds.), 1989年4月 New York : Longman (USA)
Communication and Culture: A Comparative Approach

—資料—

重要な新聞世論調査 (単著)	1971年5月	えんぴつ 第89号 朝日新聞社
最近の新聞の傾向 (単著)	1971年6月	えんぴつ 第90号 朝日新聞社
社会劇評の内容分析 (単著)	1971年7月	えんぴつ 第91号 朝日新聞社
公害報道の実証的研究 (単著)	1971年12月	えんぴつ 第96号 朝日新聞社
内閣支持率の分析 (単著)	1972年2月	えんぴつ 第98号 朝日新聞社
広告をめぐる世論 —広告に関する新聞投書— (その1) (単著)	1979年10月	慶應大学新聞研究所 新聞研究所年報 第13号
広告をめぐる世論 —広告に関する新聞投書— (その2) (単著)	1980年3月	慶應大学新聞研究所 新聞研究所年報 第14号